

季節の言葉① 春の空

名前

☆ 「枕草子」や俳句、春を表す言葉をなぞって、音読しましょう。

春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは、すこしあかり
て、紫(むらさき)だちたる雲のほそくたなびきたる。

清少納言「枕草子」

春は明け方がよい。だんだん白くなつていく山ぎわの空が、少し明るくなつて、
紫がかった雲が細くたなびいているのがよい。

ゆで玉子むけばかがやく花曇(ぐもり)

中村 汀女

のどかさに寝(ね)てしまひけり草の上

松根 東洋城

春を表す言葉

花冷え 寒のもどり 春がすみ 花ぐもり

春風 風光る うららか のどか

☆ あなたが感じる春らしいものや様子、春の好きなところを「枕草子」のように書いて
みましょう。

春は